

指定管理候補者選定(審査)の基準・着眼点

区分	評価項目		評価基準	着眼点		
	大項目	中項目				
提案内容	1	基本的な考え方	施設の性格や目的等に合致した方針があること	基本方針や提案全般を通じて、市の方針、施設の性格、設置目的、業務等を的確に理解し、指定管理者となる意義や責務を認識しているか。	施設の性格や設置目的等、指定管理者となる意義や責務についての考え方の明示があること。	
			市民の平等な利用が確保されていること	①正当な理由なく一部の市民に利用制限や優遇をしたりすることはないか。 ②公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。	利用者の制限や優遇事項を確認すること。 公共の倫理や法令遵守についての考え方の明示があること。	
	3	団体の経営状態（経営の健全性）	①団体の経営理念や方針は指定管理者として相応しいものか。	①団体の経営理念や方針は指定管理者として相応しいものか。	団体の経営理念や経営方針を確認すること。	
			②団体の経営状況は良好か、不測事態や資金需要の集中への余裕はあるか。	②団体の経営状況は良好か、不測事態や資金需要の集中への余裕はあるか。	決算状況等から財務状態を確認すること。	
	4	事業計画	事業計画書の内容	①管理運営に関する基本方針	①管理運営に関する基本方針	地域診療の実施と施設の適切な管理運営ができること。
				②業務の安全成績	②業務の安全成績	過去に運営を行なった医療機関での事故発生状況。
				③安全面に関する方策	③安全面に関する方策	施設を利用する上での安全面の確保。
				④福祉政策に関する取り組み状況	④福祉政策に関する取り組み状況	障害者雇用に寄与していることによる加点。
				⑤施設管理について（職員配置、職員の研修計画）	⑤施設管理について（職員配置、職員の研修計画）	適切な運営を可能にする職員配置ができていること。
				⑥年間の事業計画	⑥年間の事業計画	設置目的を達成する事業計画となっていること。
⑦サービス向上のための方策				⑦サービス向上のための方策	市民の満足度を向上させるための方策があること。	
⑧利用者等の要望の把握及び実現策				⑧利用者等の要望の把握及び実現策	利用者の要望の把握や実現のための方法があること。	
⑨利用者のトラブルの未然防止及び対処方法	⑨利用者のトラブルの未然防止及び対処方法	トラブルの未然防止や対処方法があること。				
⑩その他（地域との連携、他施設との連携等）	⑩その他（地域との連携、他施設との連携等）	地域や他の医療機関との連携があること。				
5	その他	市内企業	下関市内に事業所（本社、営業所、出張所）を有する。	市内企業優先方針による。		
合計						